



# 椎の木

令和6年12月1日発行 12月号

朝霞市立朝霞第八小学校

〒351-0012 朝霞市栄町5-1-41

TEL:048-465-8381 FAX:048-467-4739

児童数：1,142名

【目指す学校像】教育は子供の未来づくり ～児童に未来を生き抜く力の基礎を育てる学校～

校長 田中 誠



いよいよ12月、師走となりました。そろそろマスコミでは、1年を振り返って「今年の～」とか「今年のベスト～」のように、様々な出来事を思い出させる番組やニュースなどを扱うことが多くなると思います。日本漢字能力検定協会による、1年の世相を表す今年の漢字の公表ももうすぐです。令和5年は「税」でしたが、今年は何になるのでしょうか。オリンピックの日本人選手の活躍から「金」という予想があるようですが、今年も自然の力による災害や農作物への影響などがあり、「震」「米」なども予想されているようです。

1年の振り返り、ニュースの場合は受け手である視聴者はあくまでも他人事（ひとごと）なので思い出して終わりですが、私事ではそうはいきません。ましてや子どもたちの場合、よりよく成長するためには振り返りを有効に活用していくことが重要です。テスト結果や通知表も、是非、親子で振り返りをしてください。

「振り返る」とは、自分を見るもう一人の自分がいて、客観的に自らを見ることを指します。このことを心理学では「メタ認知」と言います。自分について客観的な分析ができれば「自分の強みや得意なこと」「苦手分野や弱点」を把握することができるので、「●●だから●●しよう」というように、主体的に学習したり行動したりすることにつなげることができます。しかし、幼いうちはこの能力が未発達なので、周囲にいる大人が評価をしてあげなくては適切な成長は望めません。音読カードなども、特に低学年のうちは親が的確な（様々な意味で）評価をしてあげることで、子どもが自らの読みを見直すことができるようになります。

「振り返り」とセットで実践すると効果的なのは、「認める」ことです。皆さんも普段から意識して行っていると思いますが、もしかしたらこの「認める」ことが最も難しいことなのかもしれません。しかし、このサイクルがうまく機能すると成長や課題が明らかになり、自立や自律、主体性などを身に付けることにつながります。これからの時期にお子様を認めることで、来年につながるうれしい種を蒔いてみてはいかがでしょうか。芽が出てくるのが楽しみです。

「振り返り」とセットで実践すると効果的なのは、「認める」ことです。皆さんも普段から意識して行っていると思いますが、もしかしたらこの「認める」ことが最も難しいことなのかもしれません。しかし、このサイクルがうまく機能すると成長や課題が明らかになり、自立や自律、主体性などを身に付けることにつながります。これからの時期にお子様を認めることで、来年につながるうれしい種を蒔いてみてはいかがでしょうか。芽が出てくるのが楽しみです。



10/31 歯磨き指導

歯科医・歯科衛生士さんに指導いただきました



11/7 合唱披露

朝霞第四中学校3年生（合唱祭優勝クラス）が歌声を披露してくれました



11/13 4年社会科見学

川越市（蔵造の街並み見学）と東秩父村（紙漉き体験）に行ってきました。